



第12回

ikoryu 音楽祭

たいけん 民族音楽
いこまで体験!!



と き : 2018年12月2日(日) 12:00 ~ 15:30

と ころ : 南コミュニティセンター セセラギホール

主催: NPO法人いこま国際交流協会(略称: ikoryu)
Ikoma Intercultural Friendship & Communication

後 援 : 生駒市 生駒市教育委員会 生駒商工会議所 奈良先端科学技術大学院大学
奈良女子大学 奈良教育大学 帝塚山大学 白鳳短期大学
生駒ハングルハッキョ 韓国民団生駒支部 生駒市日中友好協会

第12回 ikoryu 音楽祭 プログラム

～ 交流ひろば～ 12:00～13:00 14:40～15:30 会場：ホワイエ

- NPOエスニックバザー ステキな掘り出し物を探そう
- ikoryu ワールドカフェ コーヒー・ジュース(各100円)他
- 国際交流・多文化共生 活動紹介コーナー

～ ステージ ～ 13:00～14:40 会場：せせらぎホール

♪ ステキな民族音楽と舞踊の世界をお楽しみ下さい。

- 1 琴演奏 中扇喜会
- 2 韓国舞踊 日韓交流舞踊団
ハンサモ (한사모 韓愛会)
- 3 フルーティスト 牧井 美江
- 4 アンクルン演奏 Naiste's (ナイスターズ)
- 5 イースター島のダンス NATY
- 6 サムルノリ 나무한 (ナムハン)

～いこまで体験！民族音楽～ 14:40～15:10

- 1 韓国舞踊「プチェチュム」(小ホール)
- 2 琴演奏 「さくらさくら」(舞台上)
- 3 アンクルン演奏 「ドレミの歌」(客席)
- 4 イースター島のダンス (ホワイエ)
- 5 いこま自然塾「竹笛(うぐいす笛づくり)」
(ホワイエ)



主催あいさつ

NPOほうじん ickoryu 国際交流協会
NPO法人いこま国際交流協会

りぢちよう おくだ
理事長 奥田 ゆり

「第12回 ikoryu 音楽祭」にお越しいただきありがとうございます。

いこま国際交流協会では、2006年に結成以来、地域にお住いの外国籍市民の皆さんと共に教育活動を中心として、世界の多様な文化及び人々との相互理解と認識を深め、地域の国際化をめざす活動に取り組んでまいりました。現在生駒市には約60カ国1000人以上の外国籍市民が生活しています。思いもよらぬ自然災害が突然襲ってくる昨今、外国人市民を含めた地域住民同士の絆が問われています。様々な災害等のニュースで外国人市民への情報が不足していることを耳にするたび本協会 (ikoryu) がめざす活動の重要性を改めて感じているところです。

ikoryu 音楽祭は、外国籍市民をゲストティーチャーとして迎え各国の民族性豊かな文化や生活に触れ、人と人との交流を通して相互理解を深めることを目的として、ikoryu が年3回定期的に開催しています多文化共生講座「ハロハロ☆ikoryu」の集大成として年1回開催してきました。ikoryu 音楽祭は 2008年に第1回の ikoryu 音楽祭を開催してから今回で12回目を数えることになりました。今回までに ikoryu 音楽祭では、韓国・中国・日本・インドネシア・インドなどアジアの国々を始めとし、アメリカ、ハワイ、ブラジル、チリ、スペイン、イラン、アフリカなど多くの国と地域の様々なジャンルの音楽で外国籍市民と日本人市民との絆を深め、参加したスタッフの国籍も10カ国以上を数えるようになりました。今回は、生駒で活動する中扇喜会による優雅なお琴の調べと共に、華麗な韓国舞踊、インドネシアのアンクルンの素朴な調べ、フルートの美しい音色、楽しいイースター島のダンス、大迫力のサムルノリの響きを心ゆくまでお楽しみください。

最後になりましたが、ご後援いただきました関係各位に厚くお礼申し上げますとともに、お忙しい中快くお引き受けいただきました出演者、ボランティアスタッフの皆様方に心より感謝申し上げます。

今後共、いこま国際交流協会 (ikoryu) の活動へのご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます

第12回 ikoryu 音楽祭メッセージ

「第12回 ikoryu 音楽祭」が盛大に開催されますこと、心からお喜びを申し上げます。

また、NPO法人いこま国際交流協会の皆様方におかれましては、ハロハロ☆デティクラブ、ハロハロ☆ikoryuをはじめとした、国際交流のつどいを実施されるとともに、いこまどんどこまつりへも参画いただくなど、本市の多文化交流の地域づくりにご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて本市では、今年度策定いたします第6次総合計画基本計画にあたり、「多様な生き方や暮らしをかなえる機会や場、人と人のつながりが豊かにあるまちで、主役である市民が、仲間を得て、夢をかなえ、輝く人生を送れるようまち全体が応援してくれる『自分らしく輝けるステージ・生駒』」を目標に掲げており、生駒市人権施策に関する基本計画においても「多様性を認め合い、個人が尊重される共生社会の実現」及び「豊かな人権文化の創造」を基本理念として人権尊重のまちづくりを実施いたしております。また、多文化共生の実現に向けて、日本語教室の開催をはじめ、日本語学習支援ボランティア養成講座の実施や、国際化ボランティアの登録及び市ホームページの翻訳サービスなどを実施しており、今後も、市民の皆様と多様なコミュニティをつくってまいりたいと考えております。

この音楽祭で実践されているように「市民のみなさんが主役となってつくる参画と協働のまちづくり」に向けて、みなさんと共に国際化を推進してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、本日の ikoryu 音楽祭を通じまして、ご参加されます方々の心が一つになり、さらに国際交流が深まりますことをご期待申し上げますとともに、NPO法人いこま国際交流協会のますますのご発展と皆様方のご健勝・ご活躍を心からご祈念申し上げます、私のご挨拶といたします。

2018年12月2日

生駒市長 小 紫 雅 史

祝 辞

「第12回 ikoryu 音楽祭～いこまで体験!! 民族音楽～」の開催を心から祝福いたします。

主催者の「NPO法人 いこま国際交流協会」におかれましては、これまでに、貴会が目的とされておられます、「世界の多様な文化及び人々との相互理解を深め、地域の国際化・多文化共生を推進し、新しい地域文化の創造と平和で平等な社会づくり」のために取り組みを積み重ねて、その交流の輪を大きな広がり発展させるなどの成果を見せておられますことに、敬意を表す次第でございます。

また、日頃から各学校・園で取り組む国際理解教育へのご支援をいただくほか、市教育委員会が主催する「国際交流の集い・わいわいワールド」などの各事業をはじめ、本市の教育行政に対しまして温かいご理解とご協力を賜っておりますことに、深く感謝申し上げます。

本市といたしましても、生駒で生活する外国人を含む全ての市民一人ひとりが、互いに人権を尊重し合い安心して心豊かに暮らせる街、そして世界に開かれた住みよい街になることを目指して、様々な事業を推進しているところでございます。そのためには、それぞれの国の民族、文化や生活風習を知り、互いに理解し合い、違いを認め合って共存していくことが大切であることは言うまでもありません。そのためにも、皆様方のお取り組みに大きく期待をしているところでございますので今後とも、更なるお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に、この音楽祭が大成功裡に終えられ、貴会が益々ご発展されますことをご祈念いたしまして、私のお祝いのことばとさせていただきます。

2018年12月2日

生駒市教育長 中田好昭

1. ことえんそう 琴演奏 中扇喜会

「新高砂」 琴本手 西村 恵 村井厚子 琴替手 中扇喜 琇鳳
三弦 中鳳花 董

「きぬた」 琴本手 中扇喜 琇鳳 中鳳花董

「新高砂」この曲は、明治の初め頃名古屋の寺島花野により作曲された純箏曲の工程の二重奏曲でこれに菊原検校が、三弦の手付をされた曲です。また、「高砂」から歌詞を取りおめでたい結婚式によく惹かれる曲です。「きぬた」は、宮城道雄が朝鮮在住の時に作曲された高音・低音の二重奏です。

中扇喜会 中扇喜 琇鳳

中扇喜会主宰

公益社団法人 当道音楽会理事

社団法人大阪三曲協会理事、

奈良三曲協会理事

奈良育英学園邦楽部、育英西中学高校箏曲部課外講師

教授所 自宅 〒630-0256 生駒市本町 8-15

1. 〒542-0012 大阪府中央区谷町 6-5-30 桃園会館



2. 日韓交流舞踊団” 한사모 (ハンサモ)

韓国文化を愛する女性たちが集う韓国舞踊の会です。韓国舞踊をベースに歌や楽器なども楽しく学んでいます。韓国文化交流を通して、相互理解と信頼、交流の輪を広げようとボランティア公演活動にも参加しています。

山野マサ子 野川フチ子 篠澤あおい 関友章子

李和子 田村みちる 金富子 李由子



フンチュム (興舞)

「フンチュム」は、興にのって自由に踊る即興性のある韓国の民俗舞踊です。民謡にあわせて踊ったり、チャンゴなどの楽器にあわせて踊ったり、そのスタイルは様々で、素朴ながらも舞う人の呼吸、手の動き、足の動きに韓国舞踊の味を感じることが出来る踊りです。韓国の民族衣装と合わせ優雅で美しい踊りをお楽しみください。

3. フルーティスト ^{ひらい みえ} 牧井 美江

◆ ^{えんそうきょく}演奏曲・・・^{こんかい}今回は^{みな}皆さんが^{だいす}大好きな^{きょく}ディズニーの^{きょく}曲を演奏します。

< ^{けいれき}経歴 >

^{さい}ピアノを4歳から、^{さい}フルートを12歳から始める

^{なら}奈良県立郡山^{こうこう}高校卒業後^{わたり}渡仏

^{ざい}フランス在中 ^{フルートとピッコロにて}

^{フランス}仏 ^{こくが}国家音楽家資格 (D. E. M) ^{しゅとく}取得

^{フランス}仏 ^{こくりつ}国立音楽院を^{すべ}全ての^{がっか}学科にて^{いっとうしやう}一等賞で^{そつぎやう}卒業

^{パリ}パリ郊外 Clichy-la Garenne市立^{しりつ}音楽院にて ^{ソルフェージュ科}ソルフェージュ科^{かひじやうきんこうし}非常勤講師を^{つと}務める

これまでにフルートを ^{Thomas Prevost} Thomas Prevost (ラジオフランス交響^{こうきやうがくだん}楽団) Georges Alirol (パリ^{かんげん}管弦楽団)

ピッコロを Alain Menard、バロックフルートを Marc HANTAI, Marie-Sarah Pinte に^{しじ}師事

^{だいごかい}第五回奈良県^{こうこう}高校^{かんげんがくどく}管弦楽^{じゅしやう}独奏^{こんくわーる}コンクール ^{ぐらんぷり}グランプリ^{じゅしやう}受賞

Issy-les-Moulineaux市にて^しモーツァルトのフルートと^{きやうそうきょく}ハープのための^{きやうそうきょく}協奏曲を^{おーけすとら}オーケストラと^{きやうえん}共演 ^{こうひやう}好評を博す

^{フランス}フランス Leopold Bellan ^{こんくわーる}コンクール^{さいじやうきやうぶもん}最上級部門にて^{とうしやうじゅしやう}一等賞^{じゅしやう}受賞

Jean-Philippe Sarcos ^{ひき}率いる^{パリ}パリ^{おんがく}音楽^{ざいせき}アカデミー^{おーけすとら}オーケストラに^{ざいせき}在籍

Konrad Von Abel ^{ひき}率いる ^{Region Europeennes} Region Europeennes ^{おーけすとら}オーケストラの一員として ^{みなみ}南フランスの

^{Saint-Sylvanes} Saint-Sylvanes ^{しゅうどういん}修道院^{おんがく}音楽祭、^{なら}並びに^{こくない}フランス国内^{さんか}ツアーに参加

^{ねんかん}18年間の^{たいざいご}フランス滞在後、^{なら}2014年より^{ざい}奈良^{ざいじゅう}在住

ただいま ^{さい}8歳の^{おとこ}男の子と ^{さい}7歳の^{おんな}女の子の^{いくじふんとうちゅう}育児奮闘中。

^{いこまし}生駒市^{しかの}鹿ノ台^{だい}図書館 ^{ふれあい}ふれあいホールにて ^{いこまん}生駒万葉^{きやうしつかい}フルート^{さい}教室^い開催中！

ホームページ <http://miehf0.wix.com/hiraimie>



4. Naister's

^{なら}奈良^{せんたんか}先端科学技術^{だいがく}大学院^{りゅうがくせい}大学の^{かぞく}留学生とそのご^{おと}家族による^{インドネシア}インドネシアの^{えんそう}楽器^{たけ}アングルンの^{がっき}演奏^{ひと}です。アングルンは、^{たけ}竹で^{つく}作られた^{がっき}楽器^{ひと}の一つの

^{がっき}楽器^{ひと}から一つの^{おと}音^でが出ます。たくさんの^{がっき}楽器^{つか}を使って

^{ひとつ}一つの^{きょく}曲^{きやうりよく}を^{えんそう}みんなで^{きやうりよく}協力して^{えんそう}演奏^{えんそう}します。

アングルンの^{そぼく}素朴な^{おと}音^{かな}で奏^{えんそう}でる

^{えんそう}演奏^きをお聞き^{えんそう}ください。

「Bengawan Solo」^{しまうた}「島唄」^{こころ}「心の友」^{とも}



5. イースター島のダンス NATY

チリ出身。フバイダル主宰。フラダンスの先生として活躍中
です。

昨年一昨年の ikoryu ワールドサークルのフラダンスの指導を担当
していただきました。

昨年はフラダンスをご覧いただきましたが、今年は私の故郷で
あるチリのダンスよりモアイ像で有名なイースター島のダンスを
ご覧いただきます



6. 나무한 (ナムハン)

サムルノリ・・・朝鮮半島の農樂を元にした創作打樂器作品

～나무한ホームページより～

日本とアジア、そして世界。

ナムハンは、日本で、数多くの違った背景や文化を持つ
多国籍音楽の集団として2008年に産声を上げました。

ボーダー、在日、ハーフ、日系。

多国籍の親を持つ我々の呼び方には、色々な種類があります。

でも、どれ一つとして、自分を正しくは表してくれない。そんな違和感。

もし、世界がもう少しみんなにとって住みやすい場所だったなら、

きっと、血を流す必要も、子供が涙を流す必要も無かったのではないだろうか。

私たちが作り出す音楽は、一つのジャンルに根ざしているわけではありません。

朝鮮半島に古くから伝わる伝統音楽にルーツを持ちながらも、

西洋音楽、日本音楽、宗教音楽等、様々な要素を掛け合わせ、

異文化を交流させて行く中で音楽を作りあげてきました。

音楽を聴いて下さるお客様一人一人が、その舞台の主人公だと私たちは考えていま
す。

その場で、その空気を吸い込んで下さる方々がいなければ、

私たちの音楽は存在し得ないからです。

そして、私たちの音が、すべての人の幸せの為に膨らんで行く事を

最大の目的としています。

皆さんとの出逢いが、この世界で、多くの人々が文化や国籍の違いを超えて、

平和に、心豊かに共生できる世界を作る一つの架け橋となる事を、心より願って
います。



交流ひろば (ホワイエ)

オープン時間 12時～1時 & 2時40分～3時30分
ごゆっくり おたのしみ下さい！

ikoryu ワールドカフェ



ボランティアグループ サロン^{らくがき}楽我生 香り高い「コーヒー」をどうぞ！

市民活動推進センターららポート2F交流スペースにおいて、ボランティアで喫茶サービスをしています。月曜～金曜 10:30～3:30、土曜 2:00 まで。ホッとひといき、お立ち寄り下さい。

琉球遊処 ちゅらさ～

「シークワサー・ジュース」「サータアンダギー」「モズクの天ぷら」

ちゅら三線サークルの活動場所。(生駒市小瀬町 39-1 定休日:水曜日 PM6:00～12:00)
沖縄料理に泡盛、三線、民謡、会えば友だち、沖縄大好き、そんな素敵なお店です。

ハーブ工房 ほうざん ハーブティーをどうぞ！

生駒聖天宝山寺表参道沿い民家の一番上にあります。人にも地球にも優しいハーバルライフを提案します。

Bread+パン教室. Panya

南田原町で手作りのおいしいパンを販売しています。パン教室も開いています。

パン教室 月 木 金 予約制

Panya 火 水 土 営業時間 8:45～

奈良よつ葉牛乳を飲む会

1978年から『いのち・自然・暮らし』をテーマに、北海道「よつ葉牛乳」の共同購入に取り組んできました。そして、地域の皆さんにも安心安全な「たべもの・生活用品」の大切さを知ってもらいたいと願い、1997年、事務所の1階に「グリーングラス」を店開きしました。

営業時間:12:30～18:00 定休日:土曜日、日曜日

森の時間

色んな素材を使って色んなものを作ることが好きです。今回は小さなリースなど自然素材のもの、サンキャッチャー、カバンを持っていきます。見ていて少しでもほっ・・・としてもらえたら嬉しいです。



NPOエスニックバザー ステキな 掘出し物を探そう！

○市民手作りコーナー 外国人市民の皆さんの手作り作品を展示・即売 他

*収益は、各団体の活動に還元されます。

国際交流・多文化共生活動紹介コーナー

○ikoryu活動紹介

○ikoryu 文化サークル ○デティクラブ

○生駒市日本語教室

○生駒市市民活動推進センターららポート



NPO法人 いこま国際交流協会（略称 ikoryu-いこりゅう）

連絡先：〒630-0257 生駒市元町1-7-6

生駒市市民活動推進センター ららポート気付 ikoryu

URL：www.ikoryu.net E-mail：info@ikoryu.net